

## 地方経済

最大直径16.5センチ  
木材まで破砕

三陽機器が新型機発売

農業機械製造の三陽機器(岡山県庄原市)は、大きい木材に対応した高性能の幹や枝を粉砕する  
自走式新型破砕機を発売



三陽機器が  
発売した新  
型樹木破砕  
機

か、処理速度を向上させている。

新型機は操作駆動の投入口に枝や幹を入れ、二枚の高速回転刃で三センチの木片にする。従来機に比べ約一・五センチの最大直径一六・五センチの木材まで処理できる。

電動制御システムを採用。破砕と移動がボタン操作一つででき、従来のレバー式より操作が容易という。十センチ、長さ二メートルの木材を従来機の約半分の二十五秒で処理する。全長約一・二メートル、幅一・二メートル、高さ約一・八メートル。価格は

三百二十八万六千五百円。同社は「果樹農家や造園、森林業者らを対象に、初年度百台の販売を目指す」としている。